

色と形と冒険「坂井範一とゆかりの作家」展

(1) 趣旨

美濃加茂市民ミュージアムでは、開館以来、「この地ゆかりの作家たち」「芸術と自然」という2つのテーマのもとに、美術家たちの活躍を広く紹介する展覧会を行ってきました。

本展は、1899年(明治32)、加茂郡蜂屋村(現美濃加茂市蜂屋町)に生まれ、この地域の美術界に多大な功績を残した、洋画家・坂井範一(1899～1981)に焦点をあてるとともに、坂井範一ゆかりの作家たちをあわせて紹介いたしました。

(2) 会期 2003(平成15)年2月8日(土)～3月23日(日)

(3) 観覧料 一般500円(350円) 小中学校250円(150円)

※()内は、20名以上の団体料金及びかるちすくらぶ料金

(4) 会場 企画展示室、美術工芸展示室

(5) 展示点数 坂井範一作品20点と氏ゆかりの作家6名(加藤金一郎、丹羽和子、成田真澄、神谷幸子、御宿正司、小本章)の作品24点

(6) 関連事業

①講演会：「坂井先生とふるさと」

講師 御宿正司氏(岐阜大学名誉教授)

(2003年2月11日(祝) 14:00～15:30/会場：緑のホール/参加料無料)

②朗読会：坂井範一の随想より

朗読 みのかも「声のドラマ」の会

(2003年3月1日(土) 14:00～15:30/会場：緑のホール/参加料無料)

③ミュージアムトーク：作品解説会

(2003年2月9日(日)、3月16日(日) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00

会場：企画展示室・美術工芸展示室/参加料：観覧料)

(7) 図録 『色と形と冒険「坂井範一とゆかりの作家」展』 A4判40頁

